

名古屋三交ビル2020年4月開業予定

2018年6月より建替え建設中の名古屋三交ビルは、2020年4月(予定)に開業いたします。

ビルは、「名古屋」駅徒歩約8分、名古屋市営地下鉄「国際センター」駅徒歩約1分、目抜き通りである「桜通」に面し、地下街ユニモールで名古屋駅にも直結する利便性に優れた立地です。新たな「名古屋三交ビル」は、建物全体が優れた耐震性、防災性と機能性を持ち、省エネルギー化等を図るとともに、名駅エリアの新たな都市機能と景観を創出し、地域の賑わいに貢献できることを期待しています。

ワンランク上のビジネス ホテル「三交インGrande」 ブランドにてオープン

8～16階は三重交通グループの(株)三交インが運営するビジネスホテルで、ホテルはワンランク上のブランド「三交インGrande(グランデ)」としてオープン予定です。全客室面積15㎡以上、バス(一部ユニットシャワー)、トイレセパレート式、人工温泉質のスパなどを設け、ビジネスユースはもとより観光ニーズにも対応できるよう、お客様にゆったりと過ごして頂ける空間を提供いたします。

新たな賑わいの形成と 外観デザイン

建物構成は店舗(1階)、オフィス(2階～7階)、ビジネスホテルとすることでビジネス・観光等の交流拠点を形成し、賑わいを創出します。また、建物上層部の外壁を多面体の集合体で構築し、季節、時刻による日影での変化を表現したデザインを計画しています。

フレキシブルかつ快適な オフィス空間の提供

オフィス賃貸フロアは一般企業様向けと三重交通グループの名古屋エリアの拠点としてグループ各社が入居予定。

今後の多様な働き方や機能の最適化を図れるオフィス空間を提供いたします。また三重交通グループ各社のオフィスを集約することで、グループ機能の強化を図ります。



名古屋三交ビル外観イメージ

1階店舗には、三重県名産松阪肉の専門店「株式会社朝日屋(本社:津市北丸之内)」が、名古屋地区初出店となる本場松阪肉を提供する飲食店『すき焼き牛しゃぶ「松重(まつじゅう)」』と、名古屋の老舗カフェ「株式会社サンモリッツ&東京青山口ハスビーンズ」がスペシャルティコーヒーを提供する初業態のコーヒースタンドを出店いただきます。

名古屋市営地下鉄「国際センター」駅 コンコースとの接続

地下1階にて名古屋市営地下鉄「国際センター」駅コンコースと新しいビルをつなぐ地下歩行者通路を設けます。エレベータを利用した接続により、名古屋駅方面へのバリアフリーによるアクセスが可能となります。新たな接続部は内照式の照明等を採用し、歩行者の安全や通路の美観に寄与します。



1階正面エントランスイメージ



地下1階連絡通路イメージ

名称	名古屋三交ビル	構造	地下1階地上16階建
立地	愛知県名古屋市中村区名駅三丁目21番7号	主要用途	1階 店舗 2～7階 オフィス 8～16階 ビジネスホテル (「三交インGrande」 客室128室予定)
	<ul style="list-style-type: none"> ■名古屋駅徒歩8分、 ■地下街ユニモール14番出口すぐ 		敷地面積
	<ul style="list-style-type: none"> ■名古屋市営地下鉄桜通線国際センター駅徒歩約1分 	延床面積	
	※地下1階で国際センター駅とエレベータ設置によるバリアフリー接続	総事業費	約50億円

